

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	はるの園		
○保護者評価実施期間	令和6年10月11日		～ 令和6年11月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和6年9月24日		～ 令和6年10月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○訪問先施設評価実施期間	令和6年10月11日		～ 令和6年11月1日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成し、支援している。	子どもの園での様子等を保護者や園の先生方から十分に伺い、観察した上で、子どもの状況に合わせた個別支援計画を作成し、支援している。	研修等を通して、職員の更なるスキルアップにつなげる。
2	事業所の利用について、保護者に対して丁寧な説明を行っている。	分かりやすく丁寧な説明を心がけ、保護者の疑問や不安な気持ちに寄り添う姿勢を持って対応している。	保護者の気持ちに寄り添う姿勢を継続しながら、疑問や不安を伝えやすい雰囲気を作っていく。
3	園の先生方の質問に対して、適時・適切に回答している。	子どもや保護者、園の先生方の状況や気持ちに寄り添いながら、具体的な支援方法について、提案・共有するよう努めている。	職場内研修等を通して、訪問支援員の育成を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムや家族向け研修会の周知・実施。	保育所等訪問支援のみご利用の方への周知を実施できていなかった。	園内での研修等について、できるだけ周知していく。
2	事業所で行っている活動等についての周知。	保育所等訪問支援のみご利用の方への周知を実施できていなかった。	改めて、ホームページやSNS等での発信について伝えていく。
3	訪問支援員の引継ぎや育成。	職員の異動等に伴い訪問支援員が途中で変更することがあり、同じ訪問支援員を希望している園の意向に沿えなかった。	予め、園へ丁寧な説明を行うと共に、十分な引継ぎや訪問支援員の育成を継続していく。

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 はるの園

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童数

16名

回収数

9名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	1	0	4		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	9	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	9	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9	0	0	0		
適切な 支援 の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	8	1	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	9	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	8	0	0	1		
保護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	1	0	4		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	8	0	0	1		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	1	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	9	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	9	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	6		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	7	0	0	2		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	9	0	0	0	大変満足している。	ご意見ありがとうございます。今後も、満足していただけるような訪問支援を行っていきます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和7年 2月 1日

はるの園

訪問先数

14力所

回収数

13力所

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	11	2	0	困っていたような疑問にも丁寧に答えてもらい、対処法も提案してもらえ助かった。 子どもの性格について、行動の背景まで考えて捉えられていて勉強になった。 保育園の生活で活かせる具体的なアドバイスをもらえた。 クラスにたくさん子どもたちがいる中で、取り入れていけるか不安なものもあった。	ご意見ありがとうございます。 引き続き、お子さん、保護者、園の先生方の現状や思いに寄り添った具体的な助言、説明に努めます。 更に、園の現状をしっかり把握し、先生方との十分な協議の上、提案をさせていただくように努めてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	12	1	0	本児の特性に合った声のかけ方、行動の捉え方を教えてもらい、納得できた。	ご意見ありがとうございます。 職員研修等を通して、更なるスキルアップに努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	11	2	0	園での様子も伝えつつ、はるの園での様子も丁寧に教えてくれた。	ご意見ありがとうございます。 今後も、先生方のお話を十分に伺い、質問に対して丁寧に回答していきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	10	3	0	子どもの対応で悩んだことがあったので、助言を実践して効果があつたと感じた。 解消できたこともあるが、できなかったこともあった。 保育士の悩みに寄り添った支援に気持ちが軽くなった。	ご意見ありがとうございます。 引き続き、具体的な対応方法を先生方と一緒に考えていくことで、課題や困りごとの解消、軽減に努めます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	12	1	0	とても勉強になり、満足している。	ご意見ありがとうございます。 ご協力に感謝いたします。

その他のご意見

ご意見を踏まえた対応

子どもがどうしてこの行動をするのか、どんな気持ちが背景にあるのかという深いところまで捉えられていて、納得できるところや新たな発見と感じられるところが多くあった。  
はるの園より、自園をすすめられてとって入園意向を伝えてくる方がいる。入園の許可を検討するうえで、意見交換や様子を見に行かせてもらう等の対応は可能かどうか。  
今回、年少から年長までの3年間、訪問してもらった。年少、年中は同じ支援員で、年長は別の支援員だった。本児の3年間の成長の様子や関わり等、継続して見てもらうには、できれば同じ支援員の方に見に来てもらえると良かったと思った。  
職員の相談できる場があり、助かる。専門的な指導や意見をもらえ心強い。  
職員の視点ではなかなか気付くことができない助言をもらい、大変感謝している。  
今後も連携しながら一緒に見ていきたい。  
数年前より、支援が身近になったように感じた。  
家庭だけでなく保育現場の現状にも目を向けた訪問であったと感じた。

たくさんのご意見をありがとうございます。  
入園希望の段階では、保護者の方にはるの園での様子等について、直接園にお伝えいただいています。入園が決まった後は、普段の様子をはるの園からお伝えすることや先生方に見学に来ていただくことも可能としております。ご理解いただければと思います。  
職員の異動等に伴い、訪問支援員も年度で変更となる場合があります。できるだけ、同じお子さんについては、同じ訪問支援員で対応できるよう努めてまいります。  
今後も、先生方と連携をとりながら、より良い訪問支援が実施できるよう努めてまいります。よろしく願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		はるの園		公表日		令和7年 2月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0			
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	3	インフォーマルなアセスメントが中心である。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	個人で訪問することが多い為、必要に応じ積極的に報連相・会議を行っている。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3	勉強会等への参加について、今後の課題となっている。	訪問支援のみ利用の方には、そうした機会を設けていない。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	3	ホームページやXで発信しているが、認知度が低かった。改めて周知するとともに、活用していきたい。	
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	2		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0		